資料 - 11

日本学術会議会員の男女別構成数

| | 第17期(H9.7.22~H12.7.21) | 第18期(H12.7.22~H15.7.21) |
|---|------------------------|-------------------------|
| 男 | 208人(99.0%) | 203人(96.7%) |
| 女 | 2人(1.0%) | 7人(3.3%) |
| 計 | 2 1 0 人 | 2 1 0人 |

資料 - 12

日本学術会議における男女共同参画の推進について(声明)

(平成12年6月8日・第132回総会)

日本学術会議は、日本の学術体制における男女共同参画の実現に向けて、以下のとおり声明する。

記

- 1) 日本学術会議の自己改革に関する重点項目の一つとして、女性会員比率を今後10年間で10%まで高めるという目標値を設定する。
- 2) 学術研究団体登録手続きの様式を改訂し、代表者の性別、及び会員・役員・会誌編集委員・論文審査委員等の総数並びに男女別数を会員推薦依頼時に公表する。
- 3) 会員推薦に関する学協会等への会長要請文書等に対して、どのような対応がなされたのかを調査し、公表する。
- 4) 研究連絡委員会の女性委員比率を高めるよう、さらに努力する。